☐ 592871 TSR-T1　32GB
☐ 592872 TSR-T1　32GB +GPSｱﾝﾃﾅ
☐ 592874 TSR-T1　32GB+GPSｱﾝﾃﾅ+ｶﾒﾗ

アナタを事故から守る為に、
一緒に乗ることにしました。

TEAM SMART RECORDER T1

TSR-T1 取扱説明書

本製品のお使い前には必ず本内容をご覧下さい。

使用前注意事項

ここに記載した注意事項は製品の誤った使用により発生する事故の危険及び財産上の損害をあらかじめ防止して使用者がより安全に製品をご利用頂くためのものです。また危険と損害の大きさを明確にするために、使用者が特にご注意頂きたい内容を「注意と警告」の2種類で分けて表示しました。これは安全に関する重要な内容ですので、製品をご使用の前に本書の内容を必ず熟知した上でご使用下さい。

注意　この表示を無視して、誤った取扱いを行うと損傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

警告　この表示を無視して、誤った取扱いを行うと死亡または重症を負う可能性が想定される内容を表示しています。

警告

•製品をエアバックが作動する位置の近くに置かないでください。エアバックが正常に作動しない場合作動したエアバックにより負傷の原因となります。
•ケーブルをさす部分の埃は良く拭いてください。接続不良による感電及び火災の原因になります。
•製品の換気ホールなどの隙間に金属や物を入れないでください。火災•感電及び製品故障の原因になります。
•異臭がするなど問題のある状態で続けて使わないでください。　火災•感電及び製品故障の原因になります。
•設置は必ずエンジンを切った状態で行ってください。　感電及び製品故障の原因になります。
•運転中には製品を操作しないでください。　交通事故の原因になります。
•温度が著しく上昇する場所に長時間放置しないようにしてください。製品の変形•火災の原因となります。
•ケーブルを抜く際は必ずプラグ部分を持ってまっすぐ抜いて下さい。また損傷したケーブルやひび割れたケーブルは火災•感電の原因となりますので使用しないでください。
•ガラス面にしっかりと貼り付けてください。しっかり固定されていない場合、急ブレーキ等で製品が外れ怪我や交通事故の原因となります。
•製品は必ず運転者の視野の妨げにならない場所に取り付けてください。　事故の原因となります。

注意

•製品使用時の推奨温度は-10℃～60℃です。 夏と冬にはトラブルが発生する恐れがありますので、推奨温度を維持してください。

•-10℃以下又は60℃以上の温度での製品の使用は誤動作の発生又は製品故障の原因となります。 製品を使用していないときでも保管温度に気を付けてください。

•高温多湿の場所では使用しないでください。 雨や飲み物などで濡れて、修理不能な故障が発生した場合は、弊社では責任を負いかねます。

•製品のボタンに過度に力を加えるような操作は避けてください。 製品故障の原因となります。

•シンナー•アルコールなどの化学物質、洗剤などで製品を拭かないでください。 お手入れの際は、柔らかい布で軽く拭いてください。

•製品を分解したり、落下するなどの衝撃は避けてください。 破損及び故障•損傷の原因となります。

•当社製品以外の装置、周辺機器については互換の責任を負いかねます。 これによる製品故障はユーザーご自身の責任となります。

•製品及びケーブルなどに異物が入らないように保管•管理してください。 異物が入った場合、誤動作の発生又は動作しない恐れがあります。

•製品の調子が悪いと疑われる場合、作動に何らかの不具合がある場合、直ちにサービスセンターに連絡し、正しい処置を受けてください。そのまま使用を継続する場合、症状がさらに悪化し、正常にアフターサービスを受けられなくなる場合があります。

•製品を長時間取り付けて使用した場合や振動の激しい道路等の運行環境で使用する場合には、製品の取り付け位置やカメラの角度をよく確認してください。

•製品を初めて使用する場合、先に、必ず5分ほど撮影し、映像が完全に保存されるかを確認してください。 映像を正常に録画するためにはメモリー及び製品の不具合、設定の間違いを確認する必要があります。

•Micro SDカードにその他のファイルを保存しないでください。 誤動作の原因となり、録画が出来なくなったり、録画容量に影響を与える恐れがあります。

注意

•製品の電源が完全に落ちる前にMicro SDカードを引き抜くことはおやめください。 車の始動終了後、LEDが消灯する前にMicroSDカードを引き抜きますと最後の録画ファイルが保存されません。

•正常に録画を行うためにはMicroSDカードの保存容量を常に300MB以上維持できるように管理してください。 MicroSDカードの空き容量が少ない場合、正常に録画が行われない恐れがあります。

•MicroSD カードを定期的(1カ月に1度)にフォーマット(初期化)をしてご使用ください。
MicroSD カードの特性として、録画エラー防止と安全性向上のために Micro SDカードを定期的にフォーマット(初期化)することをお願いしております。

•本製品に付属されたMicroSDカードはClass10タイプのメモリカードです。商品の安定性の為、メーカーから提供販売しているメモリカードの使用をお勧めし、別途容量の大きいサイズをご購入される場合は、必ず Class10 以上、MLCまたはTLCタイプのメモリカードをご使用下さい。 ネット通販や海外ブランドで多く出回っている偽物や模造品の類をご使用されますと誤動作する場合がありますのでご注意ください。

•Micro SDカードは書き込み•読み取りの寿命がありますので、長時間使用する場合、録画記録エラーが発生することがあります。頻繁にエラーが発生する場合、新しい Micro SDカードの購入をお勧めします。寿命切れの Micro SDカードを引き続き使用することにより発生したデータエラーは当社では責任を負いかねます。

•Micro SDカードは正規品をご使用になるようお願いします。 当社推奨のMicro SD カード以外の Micro SD カードを使用する事により発生された問題については、当社では責任を負いかねます。非正規品の Micro SDカードを使用する場合、機能の低下又は録画映像の画質不良などの不具合が発生することがあります。

•夏の時期にはなるべく涼しい場所に駐車してください。 室外に長時間駐車する場合、本製品から電源コードを取り外してください。車内部温度の上昇によって、ドライブレコーダーが正常に作動しづらくなる恐れがあります。 製品内部の温度が80℃を超えると、自動的に電源を切る回路保護機能が設けられているため、ドライブレコーダーの電源が切断されることがあります。

•駐車録画のため、常時電源ケーブルを接続した場合、車のバッテリーが放電されます。老朽車両や長時間連続駐車する車両等ではバッテリーの機能が低下する可能性が高くなります。 駐車録画のため、常時電源ケーブルを接続した場合、バッテリーが完全に放電される可能性があります。TSR-T1ドライブレコーダーは車両バッテリーの放電を防止するため、駐車時間設定機能と低電圧防止回路を使用し、車のバッテリーの完全放電事故を防ぎます。詳細設定については専用ビューワを確認下さい

注意

•端末機にMicro SDカードを押し込む際は差し込む向きを確認してから挿入してください。 また端末機からMicro SDカードを引き抜く場合、スプリングの弾力により、Micro SDカードを弾き出すことがあるため、ご注意ください。 端末機の動作中Micro SDカードを引き抜かないでください。Micro SDカードの認識に不具合を招く恐れがありますので、ご注意してください。

•ファームウェアアップデート進行中Micro SDカードを引き抜いたり、外部電源を解除して電源が切れる場合、端末機の故障を招くことがあるので、注意してください。

•夏の時期に太陽光や高温環境に長時間放置しますと、端末機が正常に動作しないことがあります。

• Micro SDカードは消耗品であるため、定期的に点検し、管理してください。 Micro SDカードの無料交換保証期間は6ヶ月です。 お買い上げから6ヶ月以上経過したMicro SDカードについては当社では責任を負いかねます。 長く安定してご利用頂くためにMicro SDカードを1カ月毎にフォーマット（初期化）することを推奨いたします。

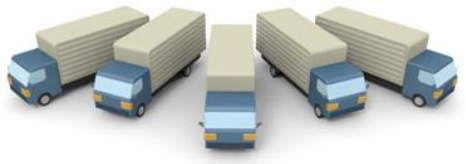
•サポート台を取り付ける場合、付着面にある異物などを除去しないまま取り付けますと、付着位置から落下することがあるため注意してください。

•サポート台付着テープを何度も繰り返して使用することで、接着力が弱くなり、端末機が付着場所から離れやすくなるため注意してください。

•常時電源を接続して使う場合、常時電源製品取扱説明書を十分にお読みになったうえで、ご使用ください。製品の接続間違いは端末機の不具合の原因となります。

製品の主な機能及び特徴

■主な機能



1. フロント/リアIR(車内)2チャンネル　30フレーム(リア15フレーム)　録画
2. セキュリティー(駐車)録画モード、常時録画、イベント録画機能
3. 日本語ボイス機能
4. SDカードフォーマット周期案内及び自体フォーマット可能
5. 別途のエンコードせずに録画された映像ファイルをスマートフォンから動画確認が可能
6. 高温防止センサー搭載
7. トラック・貨物車に最適な5段階イベント感度設定
8. リア(車内)IRカメラは夜間録画中は暗視赤外線録画が可能
9. セキュリティー(駐車)録画時間の選択可能(20分・1時間・8時間)

仕様

解像度	フロント: HD.WVGA / リア: VGA(夜間赤外線)	動作/保存温度	-20～80℃
		高温防止センサー	80℃電源オフ /　75℃再起動
映像フレーム	フロント: MAX 30 frame / リア: MAX 15 frame	製品のサイズ	フロント: 96.6(W) X 48.2(H) X 35.8(D)mm リア: 71.5(W) X 28(H) X 27(D)mm
メモリ拡張	Max　32G	重さ	フロント: 69g　リア: 32g※ケーブル含めず。
映像記録時間	常時: 60秒　イベント: 前後各10秒	ビューアPLAYER	専用ビューア
画角	フロント 120度　/　リア　120度	録画方式	常時録画、イベント録画、セキュリティー録画、緊急録画
衝撃センサー	3軸 G衝撃センサー (X, Y, Z)5段階調整	セキュリティー録画	イベント録画(モーション感知、衝撃感知) 或は常時録画(5fps)
音声録音	マイク内臓		
音声出力	スピーカー内臓	GPS	オプション(品番592872/592874は付属)
LED	フロント/リアカメラ動作状態	放電防止機能	内臓
対応電圧	DC 12V ～ 24V　MAX 36V	スーパーキャパシティ	内臓
消費電力	約3.3W　@12V　/　約1.4W　@24V	本体フォーマット	可能
リアIR LED	6PCS,3M	PC環境	Windows XP.Vista.7.8
リア対応電圧	DC3.5V～5.5V		
リア消費電力	0.5W※IR作動時		

製品ﾊﾟｯｹｰｼﾞ内容

製品パッケージの内容は製品の性能と品質向上のため、予告なしに変更することがあります。

■製品及びアクセサリーの構成

1. ドライブレコーダー本体

2. リア/室内赤外線付カメラ
（オプション）
品番592874は付属

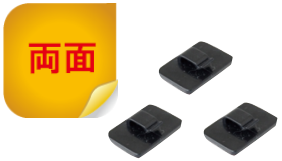
3. 常時電源ケーブル

4. GPSアンテナ
（オプション）
品番592873/592874は付属

5. SD及びSDフォルダー

6. Viewerインストール用CD

7. 配線クリップ×3個
•両面テープ（予備）



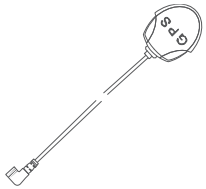
8. ヒューズ取出し電源×2本

9.マニュアル/保証書

■オプション販売品

シガーソケットジャック

GPS



2. リア/室内赤外線付カメラ

本製品の構成品は製品性能向上の為、事前予告なく変更されることがあります。

シリーズ一覧

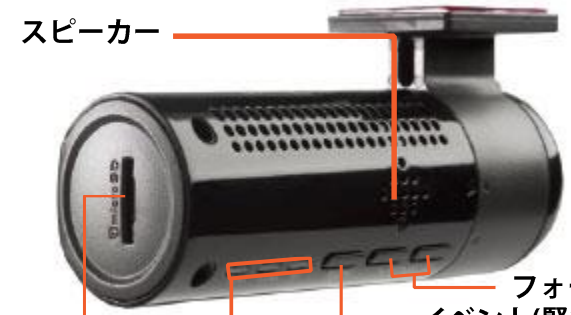
品番　592871 TSR-T1 32GB（本体）
品番　592872 TSR-T1 32GB（GPSｱﾝﾃﾅ付）
品番　592874 TSR-T1 32GB（GPSｱﾝﾃﾅ+ｶﾒﾗ）

オプション

品番　592875 TSR-T1 用 GPSｱﾝﾃﾅ
品番　592876 TSR-T1 用 赤外線ｶﾒﾗ
品番　592877 TSR-T1 用 ｼｶﾞｰｿｹｯﾄ

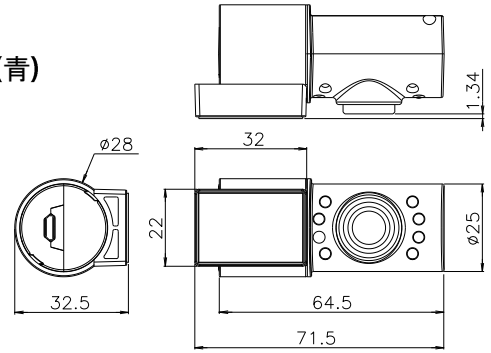
■ 製品及びアクセサリー各名称

TSR-T1本体

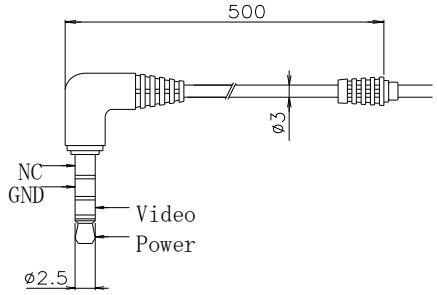


TSR-T1用リア/室内カメラ本体 (オプション) 品番592874は付属

IR　LED(赤外線)×6PCS



❖エクステンションケーブル



製品の設置方法

■フロントカメラ

1)ホルダーの両面テープを外します。　2)付着位置を選びます。

3)電源を入れた後、方向を調節します。

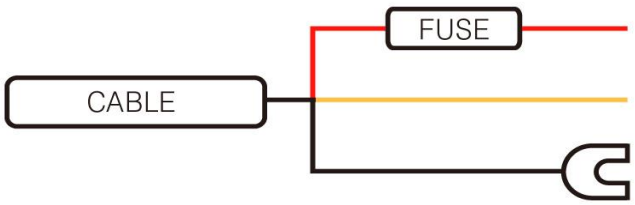
■リア(室内)カメラ(オプション)

1)ホルダーの両面テープを外します。

2)付着位置を選びます。
⇒(矢印)の方向で位置決めを行ってください。
※　鏡像タイプのカメラになりますので向きがあります。
裏面矢印上向きです。

3)位置が決まりましたら、貼付け後、位置の方向を調整します。
必ず録画画像を確認しながら調整を行ってください。

■配線方法



1. BATT(+)赤
2. ACC(+)白
3. GND黒

1. 赤い配線　BATT(+)

電源ケーブルの赤い配線をヒューズボックスまたはオーディオの常時電源に接続します。(例:　ハザードランプ、室内灯、尾灯など)

2. 白い配線　ACC(+)

車両始動時、電源ケーブルの白い配線を電源が入るヒューズに接続します。 例 :キーを回した際に電源が入る端子　(ACC・シガーソケット、オーディオ　)

3. 黒い配線　GND

電源ケーブルの黒い配線をアースの取れる箇所に接続します。

※ 配線のカラーは予告なく変更される場合がございます。予めご了承ください。

動作に関する一覧表

区分	動作及び機能	LED				LED動作	音声案内
		F-CAM	R-CAM	REC	SECURITY		
		RED	RED	Green	Blue		
電源ON	電源入れる	●	●	●	●	点灯	正しいシートベルトの着用をお願いします。
ブート(起動)		-	-	-	-		
電源OFF	電源OFF	-	-	-	-		周辺の安全を確認お願い致します。
録画モード	常時録画			●	●	点灯	
	イベント感知録画			●		点灯	ビープ音(ディンドン)
イベント録画	イベント録画終了			●		点灯	
	緊急録画			●		点灯	ビープ音(ディンドン)
	緊急録画終了			●		点灯	
セキュリティー(駐車)モード	セキュリティーモード動作	●	●	●	●	後　赤点灯/ 前　青点滅	周辺の安全を確認お願い致します。 セキュリティモードを開始します。
	セキュリティーモード終了			●	●	後　緑点灯 / 前　青点灯	正しいシートベルトの着用をお願いします。 録画を開始します。
GPS	GPS連結						ビープ音(ディンドン)
ファームウエア	F/Wアップグレード	●	●	●	●	順次点滅	
SD Card	メモリカードエラー	●	●			点灯	メモリカードを確認してください。
	メモリカードなし	●	●			点灯	メモリカードを確認してください。
	メモリカードフォーマット	●	●	●	●	順次点滅	メモリカードをフォーマットします。
	メモリカードフォーマット 完了	●	●	●	●	順次点滅後リブート(再起動)	フォーマットが完了しました。
カメラ	フロントカメラエラー/未連結	●				点灯	
	リアカメラエラー/未連結		●			点灯	

※ファームウェアのバーションにより動作が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

ファームウエア・アップグレードの方法

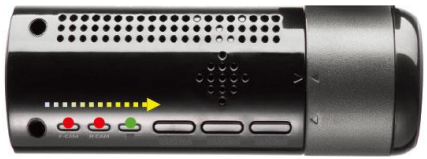
1. 何も入っていないSDカードをPCに接続し読み込みます。

2.ダウンロードしたファームウェアを解凍した後、フォルダー→ファイルを開いてコピーしSDカードのフォルダを開きに貼り付けます。
（ 例 ： E:/accupix_T1_1.0.BIN ）

3. SDカードをPCから取り外した後、ドライブレコーダー本体に挿入します。

4.ドライブレコーダーに電源を入れます。

5. 「アップグレードを開始します」という音声案内が出た後、赤、赤、グリーンのLEDが順次に点滅し、ファームウェアのアップグレードが実行されます。



6.アップグレードが完了すると、自動的に再起動され、録画が開始されます。

製品が最新のファームウェアにアップグレードされている場合は、アップグレードを進行しません。
ファームウェアのアップグレード中に電源と起動をオフにしたり、SDカードを取り外さないでください。
製品が誤動作を起こしたり、データの損失の原因となることがあります。

T1最新ファームウェアの確認及びダウンロードは「JETINOUE」ホームページの上部欄の「取扱説明書ダウンロード」からダウンロードが出来ます。
ジェットイノウエウェブサイト ： http://www.jet-inoue.co.jp/manual.html

SDカードのフォーマット方法

1. ドライブレコーダーの本体にSDカードを挿入します。

2. ドライブレコーダーの電源を入れて録画を開始します。

3. 「正しいシートベルトの着用をお願いします。」という音声案内が出た後、下記の図2、3のボタンを同時に10秒以上長押しします。

4. 「メモリーカードをフォーマットします」という音声案内が出て、フォーマットが進行されます。

5.フォーマットが完了すると、「フォーマットが完了しました。」という音声案内が出て、赤、グリーンのLEDが順番に点滅します。

6.フォーマットが完了すると、自動的に再起動され、録画が開始されます。

7.より長く安定してお使い頂くため、定期的（1カ月に1度）にPCでのフォーマットを行う事を推奨します。

SDカードのフォーマット中に電源と起動をオフにしたり、SDカードを取り外さないでください。
製品が故障したり、SDカードの故障の原因となることがあります。

商品の使用方法

1. イベント	商品の動作中に1ボタンを押すと手動でイベント映像を録画保存します。 映像の長さはイベント時点の前10秒 / 後10秒の合計20秒の映像を保存します。
2.3. フォーマット	2と3のボタンを同時に10秒以上長押しすると、「メモリカードをフォーマットします。」の音声案内と同時にフォーマットが開始します。

● 常時録画（走行中の録画）:フォルダー名¥team smart ¥normal のフォルダに映像が保存されます。

● イベント録画 :走行モード及び駐車モード中でイベント発生時 ¥ team smart ¥event のフォルダに映像が保存されます。

● 駐車録画 : 車両のエンジンがオフ後5秒から駐車録画が始まり、設定によりイベント録画或は常時録画（駐車中録画）で ¥ team smart ¥parkingのフォルダに映像が保存されます。

● 緊急録画 : イベントボタンの入力により録画が始まり ¥ team smart ¥userのフォルダに映像が保存されます。

● 生成ファイルの形式

モデル_チャンネル_年月日-時-分-秒_ファイル生成情報.

チャンネル　　F : フロント録画映像
　　R : リア録画映像

ファイル生成情報　　n : 常時録画（走行中の録画）ファイル
　　e : イベント録画ファイル
　　p : 駐車録画 - イベント録画、常時録画（駐車中録画）ファイル
　　u : 緊急録画ファイル

例）t1_f_140418-17-31-05_n.ts
　　t1_フロント録画映像_2014年4月18日-午後5時-31分-5秒_常時録画ファイル.ts

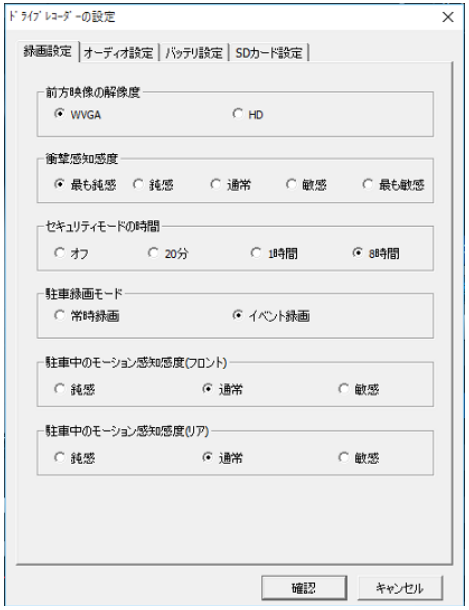
専用ビューア

6. 速度及びGセンサーの座標表示 （速度及びGセンサー表示はGPSを取付けた場合のみ）	
7. 再生目録表示	常時/イベント/駐車/緊急録画ボタンによりファイルフィルタリングと整列。
	ファイル名により上昇と降順に整列。
8.スクリーンキャプチャー	画面に表示された映像キャプチャー後「PNG」フォーマット保存。
9. 画面印刷	画面上の映像をキャプチャー後、映像情報を印刷出力。
10.前/後方画面転換	前/後方の録画映像再生位置変更。

1. ファイル	•オープン	•SDカードに録画された映像ファイルを再生目録に呼び出す。
	•他の名前で保存	•再生目録から選択されたファイルを他の名前でPC或は記憶媒体に保存されます。
	•削除	•再生目録から選択されたファイルを削除します。
	•終了	•専用ビューアを終了します。
2. 設定	•ドライブレコーダー設定	•ドライブレコーダー設定メニューを表示します。
3. スライドバー	•画面明るさ調整	•画面の明るさを調整します。
	•ボリューム調整	•PC音声出力のボリュームを調整します。
	•倍速再生調整	•再生速度を調整します。(x0.5/x1.0/x2.0/x3.0/x4.0)
4. 再生調整		
5. 短縮アイコン	•再生繰り返し	•再生中のファイルを再生繰り返します。
	•画面拡大及び縮小	•再生中の画面を拡大或は縮小します。
	•Googleマップ連動	•GPSデータをGoogleマップと連動します。

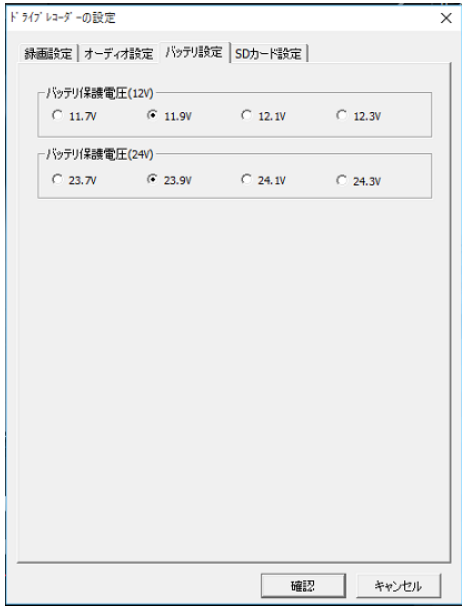
環境設定

録画設定

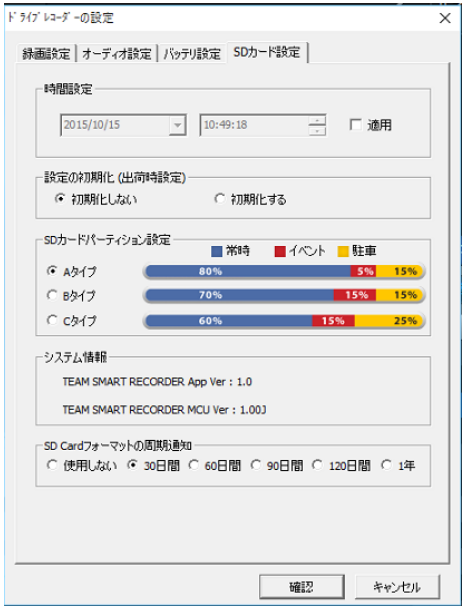


オーディオ設定

バッテリー設定



SDカード設定



出荷時基本設定

録画設定　・前方映像の解像度(WVGA)　・衝撃感知感度(最も鈍感)　・セキュリティモード(８時間)
オーディオ設定　・音声録音(オン)　・マイク音量(通常)　・音声案内(オン)　・スピーカーの音量(10)
バッテリー設定　・バッテリー保護電圧　〔12V〕(11.9V)　〔24V〕(23.9V)
SDカード設定　・時間設定　適用　(チェック無)　・設定の初期化 (初期化しない)
・SDカードパーテーション設定(Aタイプ) 常時80%・イベント5%・駐車15%　・SDカードフォーマットの周期通知(30日間)

設定値を変更し、「確認」を押すとSDカードに設定値が保存されSDカードをドライブレコーダーに差し込んで電源を入れると新しい設定値が適用されます。　設定変更値はSDカードに依存します。 新しいSDカードに変えたり、使われているSDカードをパソコンでフォーマットされますと出荷時の基本設定に戻ります。　またドライブレコーダー本体でのフォーマットでは設定は初期化されません。